

製品名: Epac1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01952**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 104 kDa; Observed MW: 104 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAPGEF3
別名	RAPGEF3; CGEF1; EPAC; EPAC1; Rap guanine nucleotide exchange factor 3; Exchange factor directly activated by cAMP 1; Exchange protein directly activated by cAMP 1; EPAC 1; Rap1 guanine-nucleotide-exchange factor directly activated by cAMP
遺伝子 ID	10411
SwissProt ID	O95398
免疫原	ヒト Epac1 の合成ペプチド

背景

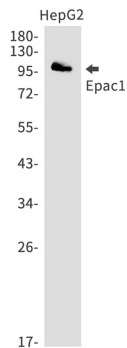
cAMPによるRaP1の活性化はPKAとは独立しており、最近発見されたグアニンヌクレオチド交換因子（GEF）ファミリー（cAMP-GEFまたはEpac）によって媒介されます。したがって、Epacシグナル伝達はcAMPカスケードにおけるcAMPシグナル伝達の新たなメカニズムとなります。

研究分野

シグナル伝達

画像データ

Epac1抗体を使用したHepG2溶解物中のEpac1のウエスタンブロット分析。



Epac1抗体を使用した3T3溶解物中のEpac1のウエスタンブロット分析。

